

日本現代詩大系

第七卷

近代詩

四



日本現代詩大系

第七卷

日本現代詩大系 普及版 第七卷

昭和二十八年三月十日 印刷
昭和二十八年三月十五日 發行

定價 貳百八拾圓
地方定價 貳百九拾圓

編者

矢野峰人

編集者

田邊典夫
柳澤棟三郎

發行者

河出孝雄
東京都千代田區神田小川町三の八

印刷者

山元正宜
東京都文京區柳町二六番地



發行所

東京都千代田區
神田小川町三の八
株式會社

河出書房

第七回配本

凡例

一 本巻に収載した詩書の多くは今日容易にそれを観ることができないため、能ふ限り原型を保存することに努めた。従つて抄出を餘儀なくされた詩書の目次はすべて各その冒頭に掲げて収載作品の全貌を窺ふに便とし、序文跋文も紙幅の許す限り採録した。

二 表題と共にすべて初校本表紙の寫眞を掲げ、文末に發行年月日・發行所名・判型・頁數・および定價を記し詩書の型態を推測するに便ならしめた。記載中菊半截判（五・九×四・六）等の表示の括弧内の數字は縦五寸九分横四寸六分の謂であり、序文・目次等の頁數が奇數で終つてゐるのは裏白を含むの意を示したものであり、上製並製本の稱呼は前者はボール厚表紙本綴を、後者は紙裝薄表紙あるひはフランス裝等を表すものである。また序文・目次・本文等の頁數の記載の順序は各書の構成の次第による。

一 排次は原則として同一作者の下にその作者の詩書・詩篇を一括し、單行詩書の發行年代順に配列する方針をとつた。但し各作者排次の順は近代詩形成の史的發展を把へ得るやうの配慮の下に行つた。

一 収載した詩篇はすべて初校本を底本として用ひ、能ふ限り初出雜誌・流布本・全集本等をも参照したが、初校本保存の原則により字句においても行替や句讀點などの一般流布本と異なる若干の箇處も、すべて初校本に従つたためである。

一 原本において脱落と認められる文字は（ ）を附して補つた。

一 語法・用字などは作者の趣味や慣習によるので多少の混亂も整理せず、ただ漢字・歐語の綴などで印刷上の誤りと認められるものはこれを訂正し、且つ現行と異なる用字のわきにはマを添へた。但し同一作者の同一誤謬には煩を避け初めの一語に添へるにとどめた。

一 漢字のふり假名は特殊のもの・二様に讀めるもの・まぎらばしいものだけを原本のふり假名の中から採り残したが、音・訓とも全部に互り字音假名遣・歴史的假名遣によつて訂正した。また原本には附されてゐないに拘らず前後の關係から必要と認められるものには推定したふり假名を（ ）つけて附け加へた。なほ二三の特殊な場合であるが、初校本のふり假名に疑問を残すものには（マ）と入れた。

一 卷末に作者作品及び起句目次を附し索引に便した。作者・作品の排次は本卷出頭の順に従つた。

一 本書編纂の資料は主として衣笠靜夫氏の藏書に據る。

目次

殉情詩集 全(佐藤春夫).....	三
我が一九二二年 抄(佐藤春夫).....	一五
佐藤春夫詩集 抄(佐藤春夫).....	二一
車塵集 抄(佐藤春夫).....	二六
魔 女 抄(佐藤春夫).....	三一
小杯餘瀝集 抄(佐藤春夫).....	三三
佐久の草笛 抄(佐藤春夫).....	三五
月光とピエロ 全(堀口大學).....	三七
水の面に書きて 抄(堀口大學).....	七一
新しき小徑 抄(堀口大學).....	七四
砂の枕 抄(堀口大學).....	七六

人間の歌抄(堀口大學).....	七七
光の處女抄(矢野目源一).....	七九
聖瑪利亞の騎士抄(矢野目源一).....	八三
奥ゆかしき玫瑰花抄(長谷川弘).....	八五
砂金至(西條八十).....	八七
見知らぬ愛人抄(西條八十).....	二八
美しき喪失抄(西條八十).....	一三三
一握の玻璃抄(西條八十).....	一三九
靜かなる眉抄(西條八十).....	一四四
鸚鵡と時計抄(西條八十).....	一四七
海邊の墓抄(西條八十).....	一四八
哀唱抄(西條八十).....	一五〇
埋れし春抄(西條八十).....	一五一
巴里小曲集抄(西條八十).....	一五三

彼 女抄(西條八十)	一五四
紫の罌粟抄(西條八十)	一五七
寶石の夢抄(水谷まさる)	一五八
神さまのお手抄(水谷まさる)	一五九
水色の花抄(水谷まさる)	一六一
黄金の燈臺抄(横山青娥)	一六三
蒼空に泳ぐ抄(横山青娥)	一六四
歳月の花束抄(横山青娥)	一六七
花と金鑛抄(柴山晴美)	一六八
孤り星抄(路谷虹兒)	一七一
睡蓮の夢抄(路谷虹兒)	一七三
悲しき微笑抄(路谷虹兒)	一七四
白橋の上に抄(英美子)	一七五
春の顔抄(英美子)	一七六

美子戀愛詩集抄(英美子)	一七六
東洋の春抄(英美子)	一七九
ひとつの路抄(村山至大)	一八〇
星の唄抄(大關五郎)	一八二
大關五郎詩集抄(大關五郎)	一八三
愛の風景抄(大關五郎)	一八四
郷土抄(久保田宵二)	一八五
こけもも抄(藤森秀夫)	一八七
若き日影抄(藤森秀夫)	一九一
紫水晶抄(藤森秀夫)	一九二
稻抄(藤森秀夫)	一九三
夜行列車抄(澁谷榮一)	一九四
眞冬抄(澁谷榮一)	一九五
赤き十字架抄(澁谷榮一)	一九七

日 輪抄(大田黒元雄)	一九八
春の圓舞抄(大田黒元雄)	一九九
自己陶酔抄(園頼三)	二〇〇
蒼 空抄(園頼三)	二〇一
光の献詞抄(竹内勝太郎)	二〇三
讃 歌抄(竹内勝太郎)	二〇五
林のなか抄(竹内勝太郎)	二〇九
春の樂器抄(竹内勝太郎)	二一一
室 内抄(竹内勝太郎)	二一五
明 日抄(竹内勝太郎)	二一七
春の犠牲抄(竹内勝太郎)	二二〇
魂の傀儡師抄(明石染人)	二二一
流れの秋抄(霜田史光)	二二四
未知の華抄(齋藤正雄)	二二八

午前の愛撫抄(橋爪健)	二三八
サマリヤの女抄(近藤榮一)	二三〇
微風の歌抄(近藤榮一)	二三一
海の使者抄(渡邊渡)	二三二
天上の砂抄(渡邊渡)	二三四
鷗抄(國木田虎雄)	二三五
母子像抄(花岡謙二)	二三九
太陽を慕ひ大地を戀ふる者の歌抄(大澤重夫)	二四一
南枝の花抄(南江治郎)	二四三
新詩集抄(南江治郎)	二四六
處女の掠奪者抄(中田信子)	二四七
光抄(佐藤英麿)	二五〇
微笑拒絶抄(角田竹夫)	二五三
昂抄(鹽川秀次郎)	二五五

どん底の微笑抄(勝田香月)	二五八
心のほころび抄(勝田香月)	二五九
惱み知る頃抄(勝田香月)	二六〇
哀別抄(勝田香月)	二六一
散華樂抄(三石勝五郎)	二六二
火山灰抄(三石勝五郎)	二六三
空と木橋との秋抄(神戸雄一)	二六四
岬・一點の僕抄(神戸雄一)	二六五
新たなる日抄(神戸雄一)	二六七
天國と地獄抄(麻生恒太郎)	二六八
静かな人生抄(麻生恒太郎)	二六九
風の中抄(麻生恒太郎)	二七〇
春の土抄(生田花世)	二七一
鬱憂の都市抄(林信一)	二七三

聖水盤抄(米澤順子)	二七六
米澤順子詩集抄(米澤順子)	二七八
日月の上に抄(高群逸枝)	二八三
美想曲抄(高群逸枝)	二八八
東京は熱病にかかつてゐる抄(高群逸枝)	二八九
自由の廢墟抄(中山啓)	二九〇
火星抄(中山啓)	二九三
忘れた顔抄(大藤治郎)	二九四
蹟く影抄(尾關岩二)	二九六
運命と人生抄(尾關岩二)	二九七
生活の挽歌抄(新屋敷幸繁)	二九八
野心ある花抄(新屋敷幸繁)	三〇〇
月と樹木抄(高木秀吉)	三〇一
端座抄(高木秀吉)	三〇三

邊 陲抄(高木秀吉).....	三〇三
春と修羅抄(宮澤賢治).....	三〇四
香炎華抄(矢部季).....	三二一
青い時抄(木水彌三郎).....	三二五
家族抄(中敬三).....	三二七
孤獨の愛抄(澤ゆき子).....	三三〇
餓ゑ惱む群抄(梶浦正之).....	三三三
鳶色の月抄(梶浦正之).....	三三四
春 鶯抄(梶浦正之).....	三三七
豹 抄(梶浦正之).....	三三八
青 嵐抄(梶浦正之).....	三三九
冬になる顔抄(今岡弘).....	三三一
郊外風詩篇抄(山崎泰雄).....	三三三
三角洲市圖抄(山崎泰雄).....	三三四

憂鬱なる風景抄（鈴木信治）	三三六
傾斜ある感情抄（鈴木信治）	三三七
はるそだつ抄（能村潔）	三四〇
らふたく抄（能村潔）	三四三
髻 髻抄（能村潔）	三四五
石の門抄（星川清躬）	三四六
古典詩鈔抄（星川清躬）	三四九
彦根屏風抄（星川清躬）	三五二
都會の雲抄（一瀬直行）	三五八
蜘蛛抄（一瀬直行）	三五九
訪問抄（倉橋彌一）	三六三
青い嵐抄（高木斐瑳雄）	三六五
味爽の花抄（高木斐瑳雄）	三六七
天道祭抄（高木斐瑳雄）	三六九

夢の中の街抄(杉江重英).....	三七三
骨抄(杉江重英).....	三七四
雲と人抄(杉江重英).....	三七五
隠沼抄(長尾和男).....	三七八
半人植物抄(長尾和男).....	三七九
はるよみがへる抄(松本福督).....	三八〇
太陽抄(本澤浩二郎).....	三八三
岩佐頼太郎詩抄.....	三八四
解説(矢野峰人).....	三八七
作者作品及び起句目次.....	四〇九

扉字	佐藤春夫
表紙意匠	坂本繁二郎
函装幀	恩地孝四郎

第七卷
近代詩
(四)